

事業概要：公共交通で、観光、生活、教育・研究を多面的に支え、充実させる地域活性化事業

申請者	静岡県富士市				初回採択回	令和7年度第2回募集
事業計画期間	R7-R9年度				期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	370,939千円 (131,736千円)
事業分野	ソフト 事業	✓	拠点整 備事業		インフ 整備事業	事業分野（大項目） 観光分野
目的・効果	<p>大規模投資事業を展開する新富士駅・富士駅間において、自動運転技術を活用した新たな公共交通サービス（自動運転バス）の導入により、深刻なバス運転士不足に対応しつつ両駅連携強化を図り、富士山観光を目的としたインバウンド観光客、フィールドワークを本市で行う首都圏大学人材などの移動を効率化し、交流・関係人口創出を図る。加えて、バス路線廃止による交通空白が懸念される富士川西岸地域にて、次世代を担う若者等とともに在り方を検討しながら代替交通を運行し、同地域にある本市最大の観光誘客施設や良好な富士山眺望が可能な拠点と「新富士駅」・「富士駅」・「富士川駅」の公共交通ネットワークを強化することで、観光、生活、教育・研究等多方面から地方創生を推進する。</p>					
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR8年度事業費</small>	<p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新富士駅・富士駅間において、令和9年度のレベル4自動運転バスの社会実装を目指した実証運行を行う。 ・富士川西岸地域等のバス路線を実証運行し、実装(本格運行)に向けた最適な運行内容・経路を検証するとともに、沿線地域や若者と利用促進策に取り組む。 <hr/> <p>【主な経費】</p> <p>自動運転バス、代替路線の実証運行を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実証運行（委託料）128,836千円 ・ワークショップ開催（委託料）2,900千円 					
主なKPI <small>※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①富士市における宿泊・飲食サービス業の売上額（+3,220百万円） ②新富士・富士駅間の自動運転バス及び富士川周辺地域運行バス路線の乗降者（+4,700人） ③フィールドワーク実施人数（+350人） ④利用促進ワークショップ参加者数・発表会来場者数（230人） 				URL <small>※交付金の具体的な使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL</small>	https://www.city.fuji.shizuoka.jp/1040050000/p000978.html https://www.city.fuji.shizuoka.jp/1040050000/p007737.html